

2020年2月12日

受験生ならびに関係者各位

立命館大学
立命館アジア太平洋大学

2020年度一般入学試験における出題ミスについて

標記につきまして、2020年2月4日（火）に実施いたしました立命館大学および立命館アジア太平洋大学の一般入学試験、「選択科目」の「地理」におきまして、出題ミスがありました。

内容および対応について、以下の通りお知らせいたしますとともに、受験生ならびに関係者各位に深くお詫び申し上げます。

記

1. 試験日 2020年2月4日（火）
2. 対象入試方式 立命館大学 一般入学試験「全学統一方式（文系）」
立命館アジア太平洋大学 一般入学試験「A方式」
3. 対象学部 立命館大学
 法学部、産業社会学部、国際関係学部、文学部、映像学部、
 経営学部、政策科学部、総合心理学部、経済学部、
 スポーツ健康科学部、食マネジメント学部
立命館アジア太平洋大学
 アジア太平洋学部、国際経営学部
4. 合格発表日 2020年2月15日（土）
5. 内容および対応
 科目名 : 選択科目「地理」
 受験者数 : 立命館大学 260名
 立命館アジア太平洋大学 20名
 該当箇所 : 大問Ⅲ〔4〕は、古期造山帯に当てはまる山脈として適切なものを選択肢の中から2つ選ばせる問題でしたが、正解としてふさわしいものは「㊦ ウラル山脈」の1つのみでした。正解として・ウラル山脈・テベク山脈の2つを想定していましたが、テベク山脈が位置する朝鮮半島は、高校で使用する地図帳・教科書で、その大部分が安定陸塊（安定大陸）に区分されており、古期造山帯には当てはまらないことが分かりました。よって、2つ選べとした問題の記載が不適切でした。
 対 応 : 該当箇所の配点分（100点満点中2点）を当該科目の受験生全員に加点し、その上で合否判定を行います。

以 上